

高炭素クロム軸受鋼鋼材

- High carbon chromium bearing steels -

- JIS G 4805 (1990)
- JIS (1950. 53. 61. 65. 70) 改正
- JES 金属 4805
- 臨 JES 226・227

表 1 高炭素クロム軸受鋼鋼材の化学成分

種類の記号	化学成分 (%)						
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo
SUJ1	0.95-1.10	0.15-0.35	0.50 以下	0.025 以下	0.025 以下	0.90-1.20	-
SUJ2	0.95-1.10	0.15-0.35	0.50 以下	0.025 以下	0.025 以下	1.30-1.60	-
SUJ3	0.95-1.10	0.40-0.70	0.90-1.15	0.025 以下	0.025 以下	0.90-1.20	-
SUJ4	0.95-1.10	0.15-0.35	0.50 以下	0.025 以下	0.025 以下	1.30-1.60	0.10-0.25
SUJ5	0.95-1.10	0.40-0.70	0.90-1.15	0.025 以下	0.025 以下	0.90-1.20	0.10-0.25

- 備考
 1. 不純物として Ni 及び Cu は、それぞれ 0.25%を超えてはならない。ただし、線材の Cu は、0.20%とする。SUJ1・SUJ2 及び SUJ3 の Mo は、0.08%を超えてはならない。
 2. 受渡当事者間の協定によって、表 1 以外の元素を 0.25%以下添加してもよい。
 3. 製品分析を行う場合は、試験を行い、その許容変動値は、JIS G 0321(鋼材の製品分析方法及びその許容変動値)による。